



iMac Intel 21.5インチ EMC 2308光学ドライブ

iMacがディスクを読み込めませんか？このガイドを使って、機能しない光学ドライブを交換しましょう。

作成者: Andrew Bookholt



はじめに

iMacがディスクを読み込めませんか？このガイドを使って、機能しない光学ドライブを交換しましょう。

ツール:

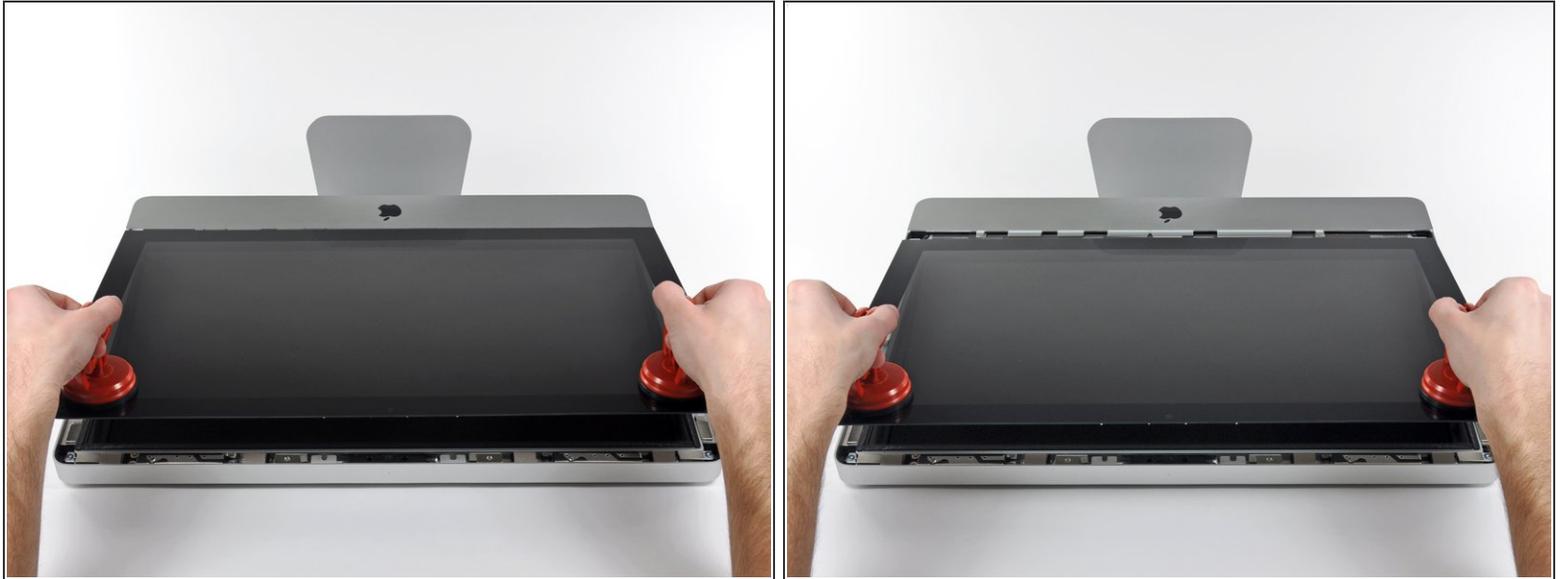
- 高荷重用吸盤カップ(2個セット) (1)
- スパッジャー (1)
- T10 トルクスドライバー (1)

手順 1 — ガラスパネル



- ① 作業を始める前に、iMacの電源を切り、画像のように本体を倒して、柔らかい表面上に載せてください。
 - ガラスパネルの上部コーナーの2箇所に吸盤カップを取り付けます。
- ① iFixitが販売している[吸盤カップ](#)を取り付けるには、まず吸盤カップの持ち手ハンドルをガラスパネルの表面に対して水平になるように上げてください。ガラスに吸盤カップを軽く装着して、もう一方のハンドルも平行になるように上げてください。
 - 吸盤カップがうまく装着しない場合は、ガラスパネルと吸盤カップを中性洗剤などで綺麗に拭き取ってください。

手順 2



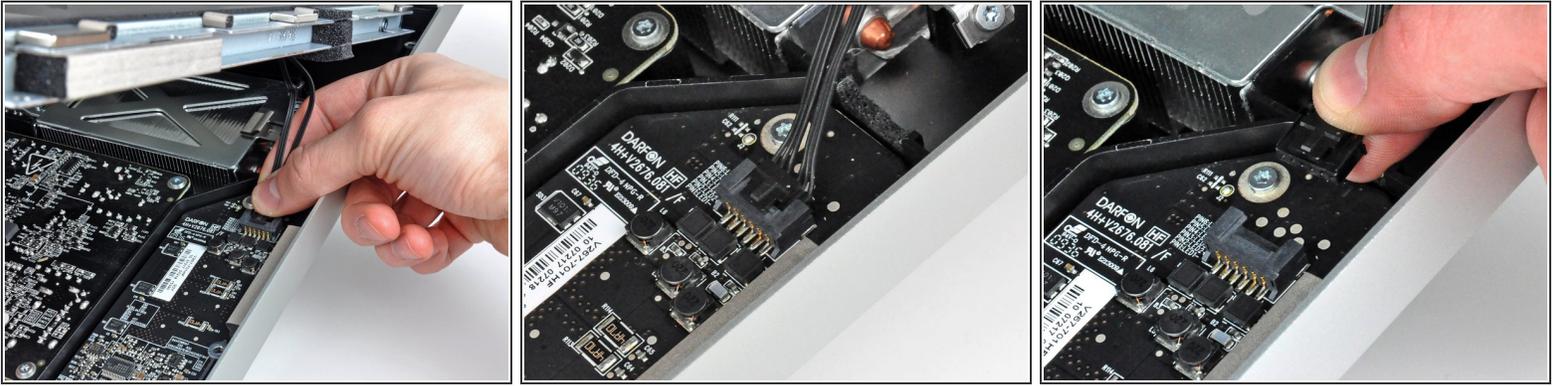
- ゆっくりとガラスパネルをLCD表面に垂直になるように持ち上げて、スチール製のマウントピン
 - ガラスパネルをiMacの底側端から引き抜き、丁寧に脇に置いてください。
- ☞ 再組み立ての際には、ガラスパネルの内側やLCD表面を綺麗に拭いてください。デバイスの電源を入れると、ほこりや指紋が内部に閉じ込められ、視界が遮られてしまうことがあります。

手順 3 — ディスプレイ



- アウターケースからディスプレイを固定している8 mm T10トルクスネジを8本外します。
- ⓘ 最後の2枚の画像はディスプレイ両側の詳細です。

手順 6



- LEDバックライト電源ケーブルをLEDドライバボードから接続を外すため、ディスプレイをアウターケースから外します。
- ⓘ コネクタをソケットから引き離しながら (iMacの下端に向かって) ロック機構を押し下げて、LEDバックライト電源ケーブルの接続を外します。

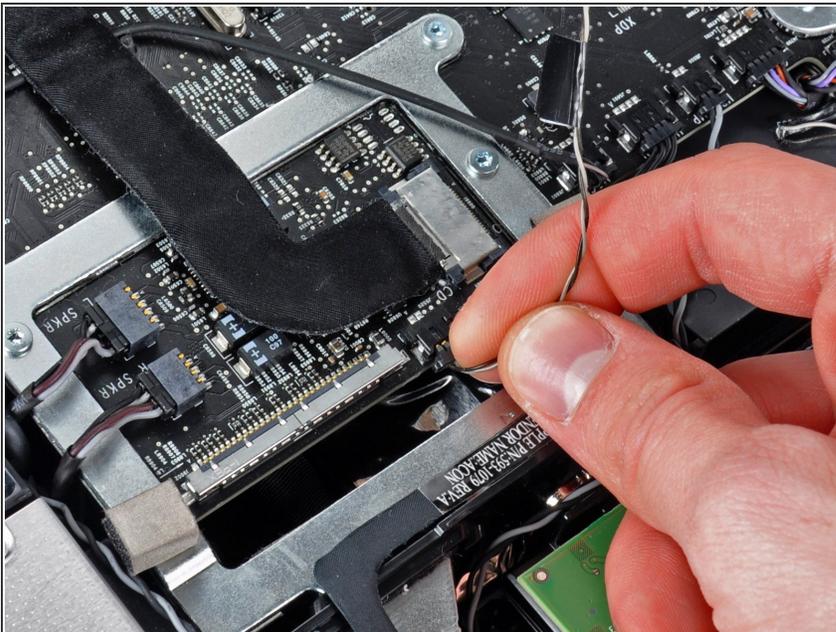
手順 7



- ロジックボード上のソケットからディスプレイデータケーブルコネクタの接続を外すため、2つのコネクタケーブルのアーム両側を掴みます。
- ディスプレイデータケーブルのコネクタを、ロジックボードのソケットから引き抜きます。

⚠ このケーブルは簡単にダメージが入ってしまうため、ケーブルの接続を外す時、再接続するときにはご注意ください。

手順 8



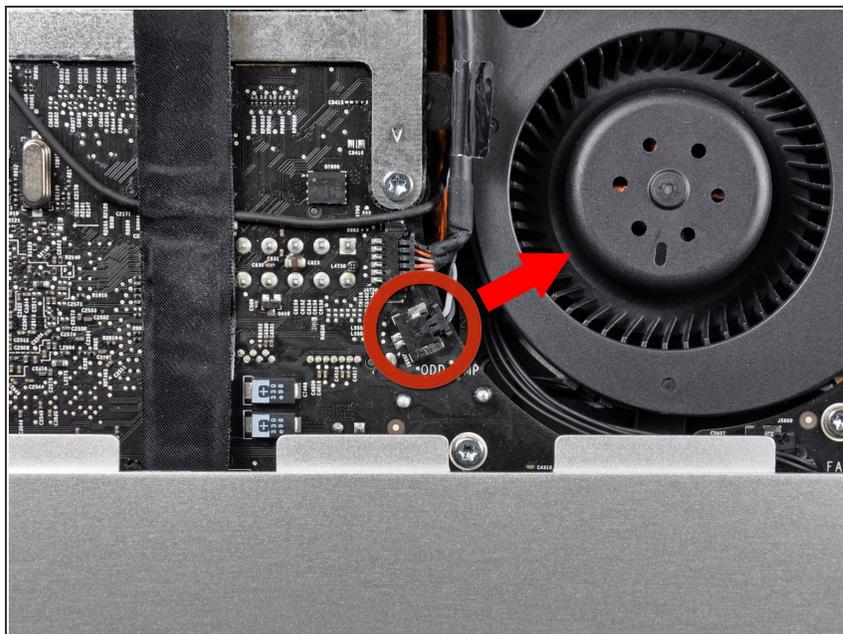
- ロジックボード上のソケットからLCDサーマルセンサーケーブルのコネクタを外します。
- ⓘ 作業完了後に、ファンがフルスピードで回転している場合は、この接続またはハードドライブのサーマルセンサーケーブルを点検してください。

手順 9



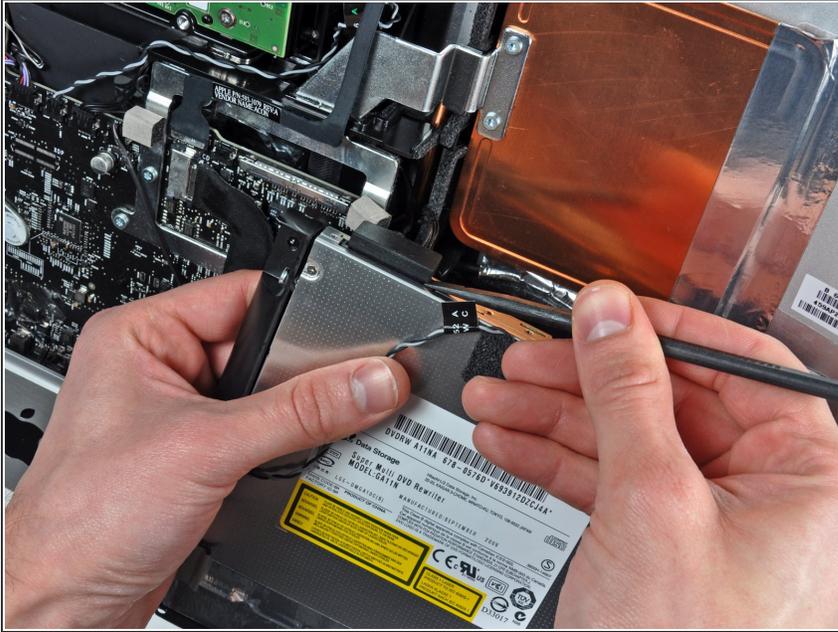
- iMacの上部端に向けて、ディスプレイを丁寧に引き抜いてください。そしてアウターケースから持ち上げて取り出します。作業中、ケーブルが引っかかっているか確認してください。

手順 10 — 光学ドライブ



- ロジックボード上のソケットから光学ドライブサーマルセンサのコネクタを引き抜きます。

手順 13



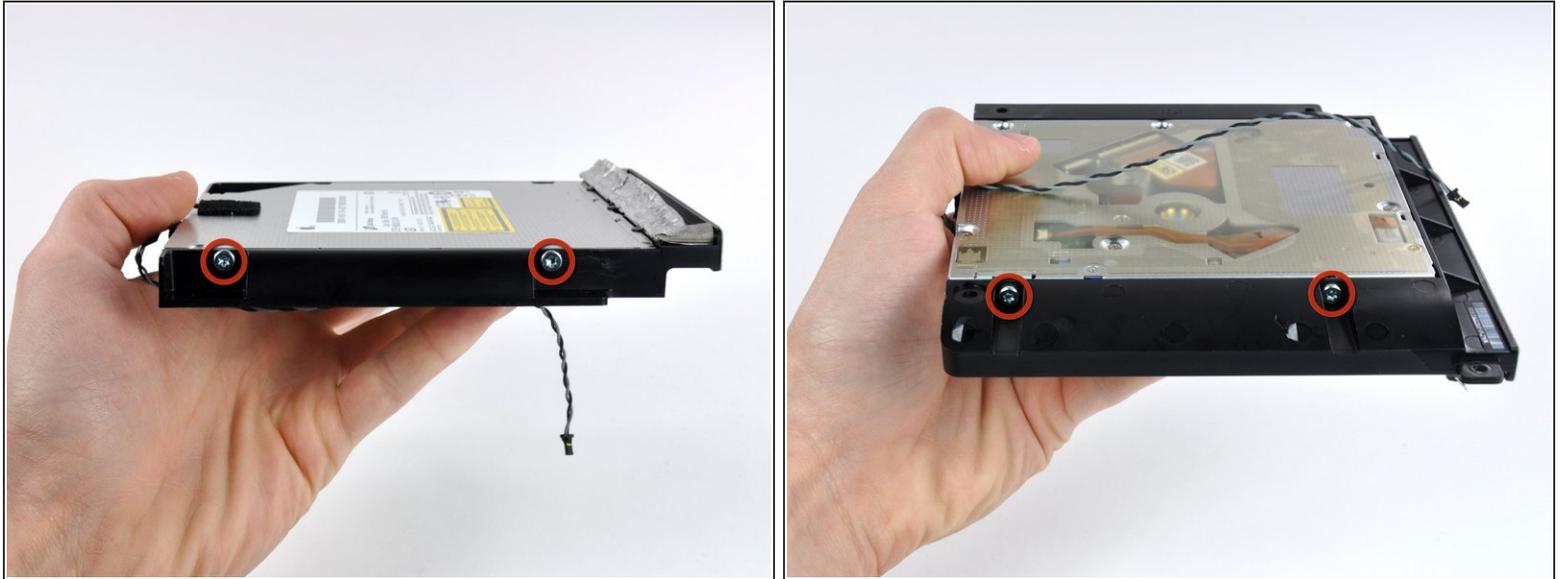
- スパッツァーの平面側先端を使って、光学ドライブケーブルの接続を外します。

手順 14 — 光学ドライブ



- ① 光学ドライブブラケットからEMIテープ全体を剥がす必要はありません。光学ドライブのボディにつけられた赤色でハイライトされた部分のみを剥がしてください。
- 赤色でハイライトされたアルミテープ部分のみを剥がします。残りは黒い光学ドライブブラケットに装着したままにします。

手順 15



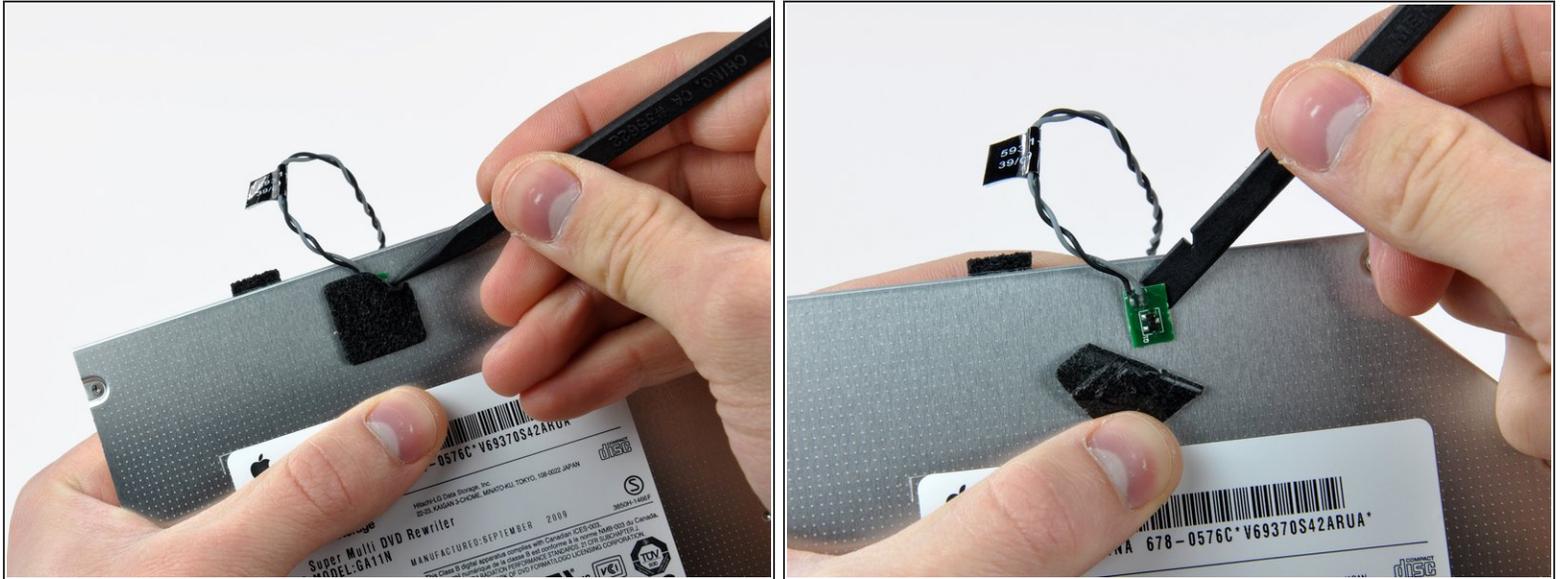
- 光学ドライブの両側からT10トルクスネジを2本ずつ(計4本)外します。

手順 16



- ① 必要に応じて、スパッジャーの先端を使って光学ドライブの底につけられた光学ドライブブラケット用のスロットに押し込んで、ブラケットのタブを外します。
- 光学ドライブブラケットを光学ドライブからわずかに回して外します。
- 光学ドライブブラケットを光学ドライブのオープンエンドから引き離します。タブが引っ掛からないようにご注意ください。

手順 17



- スパジヤの先端を使って、光学ドライブサーマルセンサを覆っているフォーム製テープの一部を剥がします。
 - スパジヤのフラットエンドを使って、サーマルセンサを光学ドライブに固定している接着剤を丁寧に剥がします。
- 光学ドライブ内部にディスクや他の異物が詰まっている場合は、この[ガイド](#)を参照して問題を解消しましょう。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。